

「教師と子供が笑顔いっぱい为学校」を目指して

校長 山田隼土

令和7年4月1日付けて、本校の校長に着任いたしました、山田隼土^{はやと}と申します。伝統ある日新小学校に着任し、身の引き締まる思いです。令和7年度は新1年生51名を迎え、総勢401名の子供たちとともにスタートしました。

私の目指す学校像は「教師と子供が笑顔いっぱい为学校」です。

「教育は人なり」と言われるように、よりよい教育を行うためには、教師が情熱をもって生き生きと教育に取り組むことが大切です。まずは教師が自分のもてる力を十分発揮できるよう、教職員同士が助け合い、笑顔いっぱいの職場にしていきたい決意です。

そして「子供たちの笑顔」。日新小学校には「日新を誇り 誇れる日新をつくる児童」を育成するために「三つのあ」①あいさつ（礼儀）②あつまり（自律）③あとしまつ（共生）とともに、『自分を大切に 友達を大切に』というモットーがあります。この「3つのあ」と「モットー」はとてすてきです。どの子にも、その子らしさ、よさがあります。無限の可能性があります。多様性を認め合いながら、いろいろなことに挑戦し「できた！分かった！」「楽しかった！」との子供たちの笑顔あふれる教育活動を展開していきたいと考えております。

次に「教師と子供が笑顔いっぱい为学校」にしていきたいための校長としての取り組みをお伝えします。

- 1 毎朝、玄関で自分からあいさつをして子供たちを迎えます。
- 2 学校にいるときは、毎日教室を見て回り、教職員や子供の様子をつかみます。
- 3 話がしやすいよう、校長室には気軽に入れるようにします。

最後になりますが、教師と子供の笑顔は学校だけでできることではありません。学校と家庭、地域が連携して、ともに育てること（共育 きょういく）が大切だと考えています。相談したいことがありましたら、担任あるいは養護教諭、スクールカウンセラー等にお気軽にご相談ください。また、教職員のがんばりに対しては温かい声掛けをしていただけるとうれしいです。さらなる励みになります。日新小学校の子供たちのために「チーム日新」として、学校と家庭、地域が「ONE TEAM」となってスクラムを組んで取り組んでいきましょう。

すべては日新小学校の子供たちのために・・・どうぞ、ご理解とご協力をお願いします。